DVD±R/RW/RAM
セットアップガイド
DVRP-UN8PL

I·O DATA

この度は「DVRP-UN8PL」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

M-MANU200226-01

動作環境の確認

項目	内容
対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)
対応OS	Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4
搭載CPU	●データ保存時：PentiumIII 450MHz以上 ●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium4 1.6GHz以上
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※4	●DVD：DVD+R※5、※6、DVD+RW、DVD-R※6、※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※9

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速（最大8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
	8倍速	ソニー、太陽誘電、リコー
2層DVD+R	8倍速（最大4倍速書き込み）	三菱化学、リコー
	2.4倍速（最大4倍速書き込み※12）	三菱化学
	2.4倍速	リコー
DVD+RW	8倍速※13	リコー
	4倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
1層DVD-R※10	16倍速Labelflash™対応(最大8倍速書き込み)	富士フィルム
	16倍速（最大8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	ソニー、太陽誘電
2層DVD-R	8倍速（最大4倍速書き込み）	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW※10	6倍速	ビクター、三菱化学
	4倍速	ビクター、三菱化学
DVD-RAM※11	5倍速	Panasonic、日立マクセル
	3倍速	Panasonic、日立マクセル
CD-R	太陽誘電、三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
なお、パソコン本体のUSBポートの電源供給性能によりバスパワーモードで動作しない場合があります。その場合はACモードでご使用ください。

※2 ●USB 2.0環境は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバ推奨）増設USB 2.0インターフェイスをご利用の場合は弊社製USB 2.0ボードでのみ確認をおこなっております。
●PCカードタイプのUSB 2.0インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 ●USB 1.1ポートに装備した場合には、USB 1.1機器として動作します。
●USB 1.1環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDでは最大0.9倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1環境でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（頻度はビデオタイトルによって異なります。）

※4 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※5 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※6 2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※7 ●2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
●Windows 2000環境では「B' s CLiP」での書き込みに対応しておりません。

※8 ●カートリッジから取り出し不可能なメディア（Type Ⅰ）および2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。
●バスパワーモード時にはご利用いただけません。

※9 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※10 「B's Recorder GOLD9 BASIC」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※11 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

※13 バスパワーモード時は非対応です。

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

項目	内容
ドライブ名	ND-7551A(OEM供給元：ソニーNEC オプティアーク株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2(form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム（ACモード時）	●DVD-ROM：180ms ●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：150ms
書き込み方法	●DVD+R：Sequential write ●DVD+RW：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM：Random write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing ※DVD-RWのみ
電源仕様（ACモード時）	AC 100V±10% 50/60Hz
消費電力（ACモード時）	7W
定格電流（ACモード時）	DC5V：1.8A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	138(W)×162(D)×22(H)mm（突起部分を除く）
質量	約450g（ACアダプターを除く）

最大書き込み/読み込み速度

モード	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	ROM
ACモード	書き込み	×8	×4	×8	×8	×4	×6	×5	-
ACモード	読み込み	×8	×5	×8	×8	×5	×8	×5	×8(1層) ×5(2層)
バスパワーモード	書き込み	×2.4	×2.4	×2.4	×2	×2	×2	-	-
バスパワーモード	読み込み	×5	×5	×5	×5	×5	×5	-	×5(1層) ×5(2層)

モード	CD	-R	-RW	ROM
ACモード	書き込み	×24	×24	-
ACモード	読み込み	×24	×24	×24
バスパワーモード	書き込み	×8	×8	-
バスパワーモード	読み込み	×10	×10	×10

Labelflash™のレーベル面描画速度	描画時間	回転数	解像度
	約11分	4,500rpm※	303dpi※
	約21分	2,250rpm	605dpi

書き込み時間は USB 2.0 接続時の 1 枚あたりの目安です。デザインや設定によって描画時間は変動します。
※AC モード時のみ

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈危険、警告、注意表示〉

表示	意味
危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「電源プラグを抜く」を表す絵表示

危険

本製品を修理・改造・分解しないでください。（分解禁止）
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。（厳守）

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。（電源プラグを抜く）
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。（発火注意）
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。（厳守）
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

本体を濡らさないでください。（禁止）
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。（禁止）

ACアダプターの取り扱いは以下のことにご注意ください。（厳守・感電注意・発火注意）
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターを使用する際は、必ず添付のACアダプターもしくは指定のACアダプターを使用してください。
●添付ACアダプターは本製品専用であり、他の機器に取り付けないでください。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かぶせたりしないでください。
●ACアダプターを保温・保湿性の高いもの（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）の上ではご使用にならないでください。
●ACアダプターはAC100V以外の電圧で使用しないでください。本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。（注意）
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。（禁止）
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》 ●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど） ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など） ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》 ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど） ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。（禁止）
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。（禁止）
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。（禁止）

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。（厳守）
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。 ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

レンズには触れないでください。（禁止）
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。（厳守）
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物（CD-Rメディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）
□ ACアダプター（1個）
□ USBケーブル(1本)
□ 縦置き用スタンド（1個）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ Labelflash™簡単ガイド(1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ ソフトキャリーケース(1個)
□ ハードウェア保証書(1枚/箱に印刷されております。)

シリアル番号(S/N)をメモします

シールサンプル▶

型 番 DVRP-UN8PL
シリアル番号：A0A0000000XX
定 格：DC5V 1.8A
株式会社アイ・オー・データ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。
(例：A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録 http://www.iodata.jp/regist/

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。ご入用の際は是非、弊社インターネット通販サイト「ioPLAZA」をご利用ください。

［ioPLAZA］ http://www.ioplaza.jp/
⇒商品カテゴリ⇒ストレージ⇒オプション・ケーブルよりお求めいただけます。

製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応データ用DVD-R（4.7GB 1～16倍速記録対応）
型番	DVD-R4.7LF

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ上面

Powerランプ
ACモード時：青色点灯
バスパワーモード時：緑色点灯

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

トレイ

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

USBコネクタ(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

セキュリティフック
ワイヤーを穴に通して使用します。
（別売「WIRE-100」推奨）

WIRE-100使用例 ▶

ドライブ側面

Powerスイッチ
AC ← OFF → BUS
電源を上のように切り替えます。
※右記「Powerスイッチの説明」をご覧ください。

ドライブ前面

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面

DC IN
ACモードで使用する際に添付のACアダプターを接続します。

注意 アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

手順.1

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

ご注意 添付のUSBケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。

手順.2（ACモードの場合のみ）

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

ご注意 以下の場合はACモードでご使用ください。
・増設USBインターフェイスに接続される場合
・他のUSB機器と併用される場合

手順.3

電源を入れます。（用途およびパソコン環境にあわせてPowerスイッチを AC または BUS にします。）

Powerスイッチの説明

AC 【ACモード】
ACアダプターからの給電で動作します。

OFF パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

BUS 【バスパワーモード】
USBポートからの給電のみで動作します。

バスパワーモードで使用する場合のご注意

●バスパワーモードで使用する際には、別紙にて案内しております「バスパワー診断プログラム」にて、動作の可否を確認してください。
●パソコン本体のUSBポートの電源供給性能により、バスパワーモードで動作しない場合があります。その場合には、ACモードでご使用ください。
●パソコンに複数のUSBポートがある場合、ポートによっては電源供給能力に違いがある場合があります。

手順.4

パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

ご注意 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

手順.5

［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMアイコンが追加されていることを確認します。
⇒アイコンが追加されていれば本製品をご使用いただけます。

手順.5 アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
Windows 2000の場合：左記のアイコンの追加を確認します。

↑（画面例：Windows XP）

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●バスパワーモードの場合、供給電力が不足している可能性があります。その場合はACモードで接続しなおしてご使用ください。
●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの「01)本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）」をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●下図の矢印の個所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。
また、変形して故障の原因になる場合があります。

3.その他

取り外し手順を覚えよう

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。メディアが入っている場合は取り出しておいてください。（画面例：Windows XP）

手順.1

タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。

クリック
10:48

手順.2

本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断してください。（画面例：Eドライブの場合）

クリック
USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E) を安全に取り外します
10:49

手順.3

メッセージを確認します。
（Windows 2000の場合は［OK］をクリックします。）

ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。
10:53

手順.4

パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。（PowerスイッチをOFFにします。）

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品をバスパワーモードでノートパソコンに使用する場合、ノートパソコンはAC電源に接続してください。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい — interVideo WinDVD 5 (InterVideo)

DVD再生ソフト

市販の DVD や作成した DVD ビデオ、または家庭用 DVD レコーダーで録画された DVD±R/RW、DVD-RAM を再生することができます。

DVDビデオを作りたい — DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA (Ulead)

DVDオーサリングソフト

既存の映像ファイルや DV カメラの映像を使って、DVD ビデオを作成する際に使用します。

データDVDを作りたい — B's Recorder GOLD9 BASIC (B.H.A)

データライティングソフト

通常のデータ CD/DVD 作成に加えて、暗号化 CD/DVD を作成することもできます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

※DirectX 9 がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASIC のインストール時に DirectX 9 が自動的にインストールされます。

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい — B's CLiP (B.H.A)

パケットライトソフト

インストールすると、DVD-RAM /DVD±RW/CD-RW メディアにドラッグ & ドロップでデータを書き込むことができます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

Labelflash™機能を使いたい — labelFOLiO (B.H.A)

Labelflash™ 書き込みソフト

Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。
レーベルのデザインも同時に行えます。

※先に B' s Recorder GOLD9 BASIC がインストールされている必要があります。

Labelflash™機能の使い方については、別紙【Labelflash™簡単ガイド】をご覧ください。

参考 添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

ソフト	説明
EasySaver LE (I-O DATA)	データバックアップソフト：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
AdobeReader (Adobe)	PDF文書ファイル閲覧ソフト：各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
QuickDrive LE (I-O DATA)	ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。※本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。
オンラインマニュアル (I-O DATA)	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1. 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。

2. メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。

3. インストールしたいソフトをクリックします。

4. 表示に従ってインストールを進めます。
5. インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

参考 シリアル番号/CD-Key
- ●B's Recorder GOLD9 BASIC ：
- ●B's CLiP7 ：
- ●WinDVD 5 for OEM ：

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OS の仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2 層 DVD+R メディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗した DVD+R/-R/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RW メディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- ●一度「B's CLiP」でフォーマットした DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本紙表面[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●B's Recorder GOLD のエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能" を ON にしてください。※エラー回避機能が常時 ON になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- ●他の CD/DVD ドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していない CD/DVD ドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。※ ㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- ●Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。
- ●HDD バックアップ機能について（外付ドライブ製品のみ）
バックアップしたメディアを使用して HDD を元に戻すときは、本製品以外の MS-DOS で認識可能な DVD/CD ドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。 ※ インターネット接続環境が必要です。
なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1. WinDVD 5 OEMを起動します。
[InterVideo WinDVD]アイコンを **ダブルクリック**
2. 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・
→CPRM Packをダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。（添付CD-ROMのメニューより[オンラインマニュアルを読む]をクリックし、起動します。）

困った時には… 添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら… インタービデオジャパン テクニカルサポート **045-226-3899**
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1. B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。
[B's Recorder GOLD9]アイコンを **ダブルクリック**

2. 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

3. 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

てっトリ早く デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4. メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

5. 書き込みを開始します

完成!

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…

←DVD-RWの場合

●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

困った時には… 添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら… ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター **06-4861-8234**
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

ヒント! ※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1. DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2. マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B' s CLiPフォーマット]をクリックします。

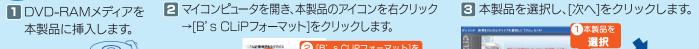
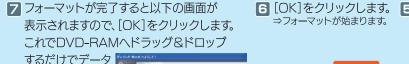
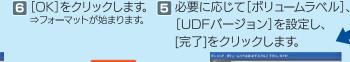
3. 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。

4. [次へ]をクリックします。
5. 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。

6. [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。

7. フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1. 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2. [DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]アイコンを **ダブルクリック**
3. [ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。

4. [DVD]を選択し、[OK]をクリックします。
❶[DVD]を 選択
❷[OK]を クリック
5. [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。
6. ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
❶ファイルを 選択
❷[開く]を クリック
❸サムネイルが追加されているか確認
❹[次へ]をクリック

てっトリ早く デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

メニュー画面の編集もかんたん!

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

7. この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
[次へ]をクリック
8. 本製品にメディアを入れます。
9. [書き込み開始]をクリックします。

完成!

困った時には… 添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら… ユーリードサポートセンター **045-226-1966**
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しております。さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。)

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、labelFOLiO のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE、QuickDrive LE のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
1. 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
2. [オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、起動します。

困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 BASIC や B's CLiP、labelFOLiO で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、QuickDrive LE で困ったら…

1. 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

interVideo WinDVD 5 のお問い合わせ

インタービデオジャパン株式会社 テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail：techsupp@intervideo.co.jp

修理について

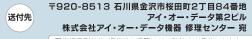
修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
- ■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- ■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- ■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2. これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/（あれば）FAX番号] ・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど） ・故障状況（どうなったか）
3. 修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
- ■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ■「B' s CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
- ●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- ●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- ●Labelflash™は、ヤマハ株式会社の商標です。
- ●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる 株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/